

放課後等デイサービス事業所安全計画（R8.4.8）

事業所名；放課後等デイサービスチャイルドハウスひなたぼっこ（本館・2号館共通）

◎安全点検

（１）施設・設備・事業所外環境（駐車場、散歩コースや緊急避難先等）の安全

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	活動室内整備 緊急連絡体制 消防設備点検	学習室・プレイルーム・体育室整備 相談室整備 静養室整備	冷房設備点検 外周排水設備点検	事業所出入口 プール等夏休み必要品の整備・点検 外活動施設の下見	風水害対策 暑さ対策 地震対策	安全計画内容の見直し
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	活動室内整備 消防設備点検 緊急連絡体制	学習室・プレイルーム・体育室整備 相談室整備 静養室整備	火災対策 お出かけ活動施設の下見 送迎車両の点検・タイヤ交換	事業所出入口 暖房器具等の点検 感染対策の必需品の確認・点検	寒さ・凍結対策	次年度安全計画算定 新規利用者受付準備（環境整備） 新規送迎先環境

（２）マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
送迎マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	掲示；事務室 管理；鍵付き書庫
緊急時（急変時）の対応マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	掲示；事務室 管理；鍵付き書庫
事故発生対応マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	掲示；事務室 管理；鍵付き書庫
災害時マニュアル（業務継続計画）	令和7年4月1日	令和8年4月1日	管理；鍵付き書庫
自然災害発生時対応マニュアル（業務継続計画）	令和7年4月1日	令和8年4月1日	管理；鍵付き書庫
防災マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	管理；鍵付き書庫
衛生管理マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	管理；鍵付き書庫
防犯マニュアル	令和7年4月1日	令和8年4月1日	管理；鍵付き書庫

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（障がい児支援事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
・交通安全指導 ・避難訓練（地震・避難経路） ・外出時の事故防止	・熱中症対策 ・外出時の事故防止 ・送迎時における事故防止	・避難訓練（火災） ・外出時の事故防止 ・感染症予防対策	・外出時の事故防止 ・送迎時における事故防止 ・感染症予防対策 ・防災訓練

(2) 保護者への説明・共有

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
・避難訓練の内容、安全計画及び安全に関する取り組みの内容について、事業所内及びホームページ等に掲示し、周知を図る。災害時の引き渡し訓練については、実際に行うことが困難な事から口頭で説明している。 （6月の保護者説明会にて） ・感染症予防関係については、事業所内においても、手洗い、うがい、消毒、検温などを徹底していることをお知らせし、ご家族においても、コロナやインフルエンザ、その他の感染症等に診断された場合は、速やかに報告のご協力をお願いしている。	・交通安全、送迎時における事故防止や熱中症対策など、送迎時や連絡帳、お知らせ等で周知を図る。	・安全計画の見直しを行った際は、その内容について送迎時や連絡帳、お知らせ等で周知を図る。	・実際に行った避難訓練や、安全に対する取り組みの内容について、ホームページ（SNSの活用）やお便り、お知らせに掲載して、取り組みの実績の周知を図る。 ・感染症予防関係については、事業所内においても、手洗い、うがい、消毒、検温などを徹底していることをお知らせし、ご家族においても、コロナやインフルエンザ、その他の感染症等に診断された場合は、速やかに報告のご協力をお願いしている。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取り組み

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等	・交通安全指導 送迎時対応	・熱中症対策 ・送迎時対応・指導	・感染症及び食中毒防止研修 ・避難訓練（災害）	・外出時及びプール等の安全指導 ・救急対応（AED）	・避難訓練（地震）	・虐待防止研修 ・身体拘束等適正化の為の研修
その他※	・安全計画の周知、研修【新年度準備のロングミーティング（4.1）】	・熱中症防止及び送迎に関する安全指導	・感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止研修	・過去事例をもとに自事業所における安全指導 ・夏休みの活動に備えて事例研修 ・救急対応研修	・避難訓練（地震）についての研修見直し	・虐待防止及び身体拘束等適正化の為の研修
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等	・救急対応（癲癇）	・BCP 見直し	・避難訓練（火災）	・感染症及び食中毒防止研修	・送迎に関する安全指導 ・不審者対応訓練	・避難訓練、救急対応の取り組みについての研修
その他※	・救急対応（癲癇）について実例をもとにした研修	・業務継続に向けた計画に係る研修	・消火訓練	・感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止研修	・安全走行の為の研修及び不審者対応研修	・次年度の安全計画の算定

※ 【その他】；「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED 使用等）、不審者対応、送迎時における見落とし防止等

(2) 訓練・研修の参加予定者（全員参加を除く）

訓練内容	参加予定者
・避難訓練	・当日出勤職員（全員）
・消火訓練	・当日出勤職員（全員）
・不審者対応訓練	・当日出勤職員（全員）

(3) 職員への研修・講習（事業所内実施・外部講師による研修実施を明記）

4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月	1 月～3 月
・防災・感染・事故対策・虐待防止の4つの委員会のマニュアルを確認（4.1:ロングミーティングにて） ・感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止研修（法人内）	・救急対応（AED を使って）（外部講師を呼んでの研修） ・虐待防止及び身体拘束等適正化の為の研修（事業所内）	・救急対応（癲癇）事例（動画）を見ながらの研修（事業所内） ・業務継続 BCP に向けた計画に係る研修（法人内）	・防災・消化活動の研修（外部講師による研修）

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール *所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途に関わらずメモする。

◎再発防止の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・文責及び対策とその共有の方法等）

- ・ヒヤリハット事例についてミーティングで共有し、再発防止策について検討する。
*月 1 回のミーティングでヒヤリハット事例の説明と状況・情報共有を行い、再発防止策について話し合い支援を徹底する。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、投降園管理システムを活用した安全管理等）

ご利用児童の欠席連絡がない場合、保護者に対して電話、メール、必要であれば学校等に確認を行う。

放課後等デイサービス事業所チャイルドハウスひなたぼっこが行う児童の安全確保に関する取り組みと実施時期

実施時期	取組内容
年度始め *取組が不十分の場合は速やかに見直しを検討	・施設内外の安全点検に関する年間スケジュールを定める ・リスクが高い局面や緊急時の行動マニュアルを作成（見直し）し、職員間に日々の朝ミーティングや申し送りノート等で共有、必要に応じ掲示して徹底する ・各種訓練（災害・緊急対応・不審者対応・119番通報）の実施に関する年間スケジュールを定める ・自治体や行政など関連機関が実施する年間の研修を把握する（参加すべき研修は職員に確認） ・保護者に施設での安全対策を共有すると共に、家庭内での安全教育の実施協力を依頼する ・児童への送迎時や駐車場内での交通安全を含む安全指導の為、地域の関連機関とも連携し、その場に応じた安全対策、指導方法を定める ・新しい職員には、研修機会を確保する
6月頃	・保護者説明会にて、安全計画の年間スケジュールと警戒宣言発令時における児童引き渡し訓練についての説明を行い、実際の送迎経路を確認（避難当日は一方通行に協力）をお願いする ・プール活動のマニュアルを職員に再周知・共有するとともに、必要に応じてマニュアルを見直す
7月頃	・長期休業中（夏休み中）に企画する外出先の下見と外出時のマニュアルの確認 ・悪天候や猛暑に備えての施設周辺の設備、点検（プール、テント、日除けなどの点検）
9月頃	・長期休業中（夏休み中）に使用した道具、設備の点検と収納 ・悪天候や猛暑に備えての施設周辺の設備、点検（施設周り、側溝、階段等）
11月頃	・各委員会の開催（マニュアルの見直し） ・癲癇発作についてのマニュアルの見直し（パターンによって対応を修正） ・天候次第で送迎車両の点検・タイヤ交換
随時 *職員や児童の入所時	・新規利用児童の場合は、契約時に保護者にひなたぼっこでの安全対策を共有するとともに、家庭内でも送迎時や施設内での安全教育の協力を依頼する ・新職員については、研修期間内に時間を取って、安全計画について説明し、共有できるよう研修を積む
事故発生時 *ヒヤリ・ハット事案含む	・発生した事案の分析と再発防止策を検討し、安全点検やマニュアルに反映するとともに、職員・保護者に周知する。 *定期的に保護者の緊急連絡先を確認（携帯、仕事先など）